

じしゅやかんちゅうがく
我孫子自主夜間中学 “あびこプラス・ワン” カレンダー

2019年 (令和元年)

11月 会場ご案内

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



＜親水広場の水の館、4階展望台から。プラネタリウム（土、日のみ）や遺跡の展示等、一日ゆっくりできます。2，3階休憩スペースは広く自由で予約テーブルもある。1階は水曜定休でレストランと農産物直売所。外は大きな庭で、“秘密”のスポットです＞

連絡先：相澤（あいざわ）

☎又はCメール：090-4240-1975

Eメール：aizy9242@yahoo.co.jp

ホームページ：abikoplus.web.fc2.com

火曜けやきプラザ教室 8階第二会議室と、
11階“ウナきちさん家”になりました。

金曜は湖北駅前教室 駅前「北口はるか」（つくばね会）

湖北台教室 「湖北台市民センター」（消防署隣り）

「マナビトラぼ」「我孫子市子ども学習支援教室」

月曜 布佐ステーションホール（駅中二階）

木曜は、けやきプラザ11階 「うなきちさん家」

問い合わせ：社会福祉課、電話04-7185-1111（内線39）

“貧しかった”昔の話 その3

昔東京オリンピックに始まり、日本中が競争に明け暮れ、大きいことや強いことがもてはやされていました。一方私は宗教や哲学に夢中になり、モノに満たされると人は傲慢で探求心も薄れ、精神的には貧しくなり、そういった姿が日本の社会に溢れていると思いました。

そして昭和から平成の時代を経て、私はそういった考えで“人間の心”や足元ばかり見ている間に、周囲の世界では科学が発達し、生活が“便利”になり、表向きは暮らしが一変しました。しかし誰もが忙しく、昨日の価値観や“物差し”では今日の生活ができないほど、何か脅迫めいた社会になっている気がします。

すべてが地球規模に動き、目の前に世界中の出来事が瞬時に現れ、何かモンスターによってどこかへ連れて行かれるかのように感じられます。助かるのは一部の人で、豊かになっても、大多数の人々を意思に反して貧困と悲劇に突き落としていくかのようです。

それほど“豊か”？に思われる、“危険”な世界をどうしたらよいのかと思うのです。（相澤）

“プラス・ワン賛助会”へ財政支援のお願い。

教室が増え、会も大きくなり、助成金を頼らずに運営ができるように、一昨年“プラスワン賛助会”を立ちあげました。

皆様の財政支援が活動の源です。どうぞよろしくお願いいたします。

会費は郵便振替で下記へお振込み下さい。1年2千円（一口）です。

振込先 「あびこプラス・ワン賛助会」

加入者番号 00250-2-87357（手数料ご負担お願いします）